

## 入野地区の事業化検討に係る調査の実施について

### 1 要旨・目的

土地造成事業会計にかかる未利用県有地のうち、東広島市の入野地区における産業団地整備の事業化検討を行うために必要な調査を実施する。

#### ・地区概要

広島空港から 6.5 km 河内 I C から 3.6 km 白市駅から 3 km

開発面積：26.5ha

平成6年度までに用地取得 平成8年度から事業休止

### 2 現状・背景

#### (1) 分譲中の県営産業団地

団地名	所在地	完成時期	面積 (ha)			区画数	分譲率 (%)
			分譲総面積	分譲済面積	未分譲面積		
大朝工業	北広島町大朝	H5.6	18.1	11.8	6.3	2	65.2
安浦産業	呉市安浦町	H18.9	17.5	13.3	4.2	1	76.0
計		—	35.6	25.1	10.5	3	—

#### (2) 環境

##### ア 機会損失

産業用地が少なくなってきており、企業の今後の投資動向に対して、直ぐには提供できない状況にある。

##### イ 国の動向

今後10年間で工業用地面積を1万ha増加させる目標を設定し、都市再生整備計画事業（社会資本整備総合交付金）に産業団地関連整備項目を新設。

##### ウ 地元自治体の動向

東広島市は県有地の新たな産業団地整備を要望しており、県が事業化する場合には、国の交付金活用 の前提となる協議会を設置等の協力が得られる予定。

### 3 概要

#### (1) 実施内容

平成6年に実施した設計を現在の基準等に照らして見直すとともに、工事費の算出等を行う。

(2) スケジュール

業務委託の成果を踏まえ、事業化の可否を判断する。

	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
検討業務	入札・契約手続			事業費算出等			

(3) 必要経費（事業化検討にかかる修正設計等業務）

約 30,000 千円

4 その他（位置図）

